

安全

1-3 安全を説明できますか？

「安全」の反対語は「危険」である。つまり「安全」とは「危険でないこと」と表現することができる。しかしこれは正しい表現なのだろうか？

広辞苑（第六版）によると、「安全」と「危険」は以下のように書かれている。

安全：「安らかで危険のないこと。平穩無事。物事が損傷したり、危害を受けたりするおそれのないこと。」

危険：「危ないこと。危害または損失のおそれのあること。」

このように、両方において「危害または損失のおそれ」という表現が使われている。

そこで、「危害または損失のおそれ」とは広辞苑（第六版）ではどのような言葉で表現されているか調べてみると、「リスク」という表現が見つかる。

つまり、「安全」と「危険」を「リスク」という表現を使うと、以下のように解釈できる。

安全：リスクがないこと

危険：リスクがあること

ちなみに、「安全」と良く一緒に使われる「安心」という言葉は、広辞苑では「気にかかることなく心が落ち着いていること」とされており、人間の精神を表している。「安全」は状態を表し、この状態は人間によって作られること、つまり「安全」は人間によって確保されることを理解する。

安全とは、リスク（危害または損失のおそれ）がないことである。